

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
(平成27年3月末)

株式会社三井住友銀行 (単体)

(単位: 百万円)

科 目	公表貸借対照表		付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示事項」 国際様式番号
	金 額			
(資産の部)				
現金	37,008,665			
預金	539,916			
有価証券	417,473			
貸借取引	2,012,795			
特種貸借	1,047,498			
外貨	3,627,862		6-a	
その他	29,985,267			
有形固定資産	68,274,308		6-c	
建物	1,798,843			
構築物	2,460,344			
リース資産	812,383			
無形固定資産	246,385			
前払費用	431,283			
繰上償却資産	4,089			
繰上償却資産	74,363			
繰上償却資産	56,261			
繰上償却資産	200,966		2	
繰上償却資産	193,434			
繰上償却資産	7,532			
繰上償却資産	293,082		3	
繰上償却資産	6,721,131			
繰上償却資産	△ 394,140			
繰上償却資産	△ 82,321			
資産の部合計	154,724,079			
(負債の部)				
預金	91,337,714			
有価証券	14,022,064			
貸借取引	4,579,940			
特種貸借	350,010			
外貨	5,113,896			
その他	2,551,652			
有形負債	2,754,739		6-d	
無形負債	8,096,070			
繰上償却負債	1,172,969			
繰上償却負債	25,000			
繰上償却負債	5,095,577			
繰上償却負債	717,529			
繰上償却負債	3,672,970			
繰上償却負債	13,738			
繰上償却負債	644			
繰上償却負債	1,119			
繰上償却負債	19,589			
繰上償却負債	444,863		4-a	
繰上償却負債	34,141		4-b	
繰上償却負債	6,721,131			
負債の部合計	146,725,363			
(純資産の部)				
資本	1,770,996		1-a	
剰余金	2,481,273		1-b	
繰上償却資産	2,327,186			
繰上償却資産	△ 210,003		1-d	
株主資本合計	6,369,453			
繰上償却資産	1,726,573			
繰上償却資産	△ 124,906			
繰上償却資産	27,593			
繰上償却資産	1,629,261			
純資産の部合計	7,998,715			
負債及び純資産の部合計	154,724,079			

※単体自己資本比率に関して、平成十八年金融庁告示第十九号第十五条に基づき、特別目的会社等を含む連結財務諸表に基づき算出しており、その算出にあたり、以下の貸借対照表科目については、連結財務諸表に基づく金額を用いております。

(単位: 百万円)

貸借対照表科目名	連結財務諸表 に基づく金額	付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示事項」 国際様式番号
有価証券	29,971,688	6-b	
繰上償却資産	7,226,652	7	
繰上償却資産	2,327,629	1-c	
繰上償却資産	△ 125,084	5	
繰上償却資産	1,628,732		3

(付表)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	2,481,273	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	2,327,629		1-c
自己株式	△ 210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,369,896		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,369,896	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	4,042,266		1a
うち、利益剰余金の額	2,327,629		2
うち、自己株式の額 (△)	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	200,966		2
上記に係る税効果	64,711		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産のうち、のれんに係るものの額	—		8
無形固定資産のうち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	136,255	ソフトウェア等	9
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)の額	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
調整項目不算入額	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
前払年金費用	293,082		3
上記に係る税効果	94,372		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	198,710		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金負債	444,863		4-a
再評価に係る繰延税金負債	34,141		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	64,711		
前払年金費用の税効果勘案分	94,372		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）の額	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
調整項目不算入額	—		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 125,084		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 123,598	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
特定取引資産	3,627,862	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	29,971,688		6-b
貸出金	68,274,308	劣後ローン等を含む	6-c
特定取引負債	2,754,739	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-d

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式の額	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—		37
Tier2資本調達手段の額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式の額	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—		38
Tier2資本調達手段の額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	524,368		
普通株式の額	—		18
その他Tier1資本調達手段の額	—		39
Tier2資本調達手段の額	—		54
調整項目不算入額	524,368		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	1,023,901		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	5,101		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	159,230		40
Tier2資本調達手段の額	125,000		55
普通株式に係る調整項目不算入額	734,569		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	7,226,652		7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	376,262		46

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。